



「中体連夏の総体に向け壮行会を行いました」

いよいよ、夏休みが目前に迫ってきました。1学期は、修学旅行、現場学習、体育祭など、たくさんの行事がありました。おかげさまで、大きな事故もなく行事を終えることができました。どの行事も子どもたちにとって達成感や満足感を味わえるものとなり、行事を終えるごとに、子どもたちどうしのつながりや、成長を感じることができました。これもひとえに保護者・地域の皆様のご理解・ご支援の賜と、感謝申し上げます。

さて、7月13日（土）から、中体連の夏季総体が始まりました。3年生にとっては、これまでの活動を締めくくる最後の大会となります。夏季総体は、県大会、東海大会、そして全国大会へと続く大会です。各競技とも、優勝、上位入賞そして県大会への出場を目指し、これまでの練習の成果を存分に発揮してほしいと思います。

大会に先立ち、7月9日（火）に壮行会を行いました。夏の大会に出場する各運動部に加え、個人での出場となる硬式テニス、水泳、体操、そしてコンクールに出場する吹奏楽部、全員の検討を祈念し、全校でエールを送りました。



1学期の取り組みを紹介します



↑ 6/15 1年生が三重大学医学部の学生さんたちに、1次救命の方法を教えていただきました。心臓マッサージの方法や、AEDの使い方を体験しました。

↓ 6/17 美化委員の生徒とPTA 体育生活部の皆さんで、花の植え替えをしていただきました。ところが、毎日のようにカラスが花を掘り返し、見るも無惨な状況となってしまいました。ご協力いただいた皆さんには申し訳ありませんでしたが、プランターは撤去させていただきました。



↓ 7/11～12 小中合同であいさつ運動に取り組みました。中学校からは運動生活委員のメンバーが参加しました。



○熱中症対策講習会を実施しました

6月24日（月）、学校支援委員会に協力いただき、南が丘地区自主防災協議会の方々を講師にお迎えし、1・2年生が熱中症対策講習会を実施しました。

熱中症の原因や症状、手当の仕方、予防策などについて教えていただきました。熱中症の予防策として、のどが渴いた時はもちろん、のどが渴く前や、暑いところに出る前からこまめに水分を補給することが大切です。大量の汗とともに体内のナトリウム等も失われることから、ミネラルや塩分を含むスポーツドリンクが有効とされています。ただ、熱中症により、意識がなく、吐き気や嘔吐がある場合は、窒息の危険があるため、水分補給はできません。すぐさま救急車の要請とともに、意識や呼吸がない場合は、一次救命処置（心臓マッサージやAEDの使用など）を行うことになります。

また、呼吸はしているが、意識がはっきりしていない場合は、そのまま仰向けにしていると、舌が喉に落ち込んで息ができなくなったり、吐いた物が喉に詰まって窒息する危険があります。今回の講習会では、体を横向きにして、空気の通り道を確認し、吐いた物が自然に流れるような姿勢（回復体位）をとる方法も教えていただきました。



子どもたちの「自己有用感」を高めましょう

「自己有用感」とは、他の人や集団との関係の中で、自分の存在を価値あるものとして受け止める感覚です。

子どもは学級の中で、友だちに親切にして感謝されたり、学級のためになる仕事をして友だちや先生からほめられたりすることで、存在感を感じることができます。自己有用感はこちらかかわりを通して、高まっていきます。

子どもたちを対象とした調査によると、自己有用感の高い子どもは、右表のような傾向があることが分かっています。子どもの自己有用感が高まると、友だちと協力し合って前向きに学校生活を送れることなどが期待できます。

自己有用感の高い子どもの傾向
○自分に自信がある
○思いやりのある行動ができる
○友達と協力できる
○学習意欲が高い
○自律的・自主的な生活ができる

では、ご家庭で自己有用感を高めるために大切なことは何でしょうか？これも子どもたちを対象とした調査によると、中学生や高校生になっても、家族から褒められている子どもは自己有用感が高いことが分かっています。「〇〇さんが(あなたのことを)ほめていたよ。」

自己有用感を高めるかかわり方
○子どもがほめてほしいと思っていることをほめる
○子どもが話を聞いてほしいときに話を聞く
○子どもに、学校でどんな勉強をしているのか聞く
○子どもと、将来のことについて話をする。

と伝えることも、子どもをほめることになります。

子どもと向き合い、かかわることは、子どもの自己有用感を高め、社会性を養うことになります。

夏休みに入ると、子どもたちの生活の様子に対し、つつい愚痴を言いたくなる場面もあるとは思いますが、ぜひ、自己有用感を高める関わりを心がけていただければと思います。夏休みを利用し手伝いをさせることも有効です。「中学生にもなってお手伝い？」「受験生にそんな余裕がどこにあるの？」と思われるかも知れませんが、「役立つ経験」は大切な経験です。「あなたがいてくれて本当に助かった。ありがとう！」という言葉は、子どもたちの心にとって大きな栄養になります。学校でも、子どもたちの自己有用感を高める対応を心がけていきたいと思っています。

- 子どもに関心を持ち、子どもの話をじっくり聞きましょう。
- 家事を分担し、責任を持たせ、達成感を味わわせましょう。
- 子どもの良い面を認め、ほめてほしいと思っていることをほめましょう。



9月の主な行事予定です

- | | |
|---------------|---------------|
| 9月 2日(月) | 始業式 |
| 3日(火) | 給食開始
実力テスト |
| 11日(水)～13日(金) | 2年 職場体験学習 |
| 24日(火) | 後期生徒会役員選挙 |
| 26日(木) | テスト発表・部活停止 |
| 28日(土) | 土曜活動(地域清掃) |



8月13日(火)～16日(金)の校務休止のお知らせとお願い

津市の公立小中学校では、8月13日(火)～16日(金)の期間、全職員が休暇等を取得し、校務は休止となりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

なお、この期間におきまして、学校への緊急連絡等が生じた場合は、津市教育委員会事務局学校教育課(電話：229-3244)にお電話いただきますようお願いいたします。

※ 本年度の年間行事予定で、2学期末の三者懇談会を12月17日(火)～19日(木)、終業式を12月20日(金)としていましたが、三者懇談会を12月18日(水)～20日(金)、終業式を12月23日(月)に訂正させていただきます。